

『詳説日本史』（日 B301） おもな修正・変更箇所一覧 （小社ホームページにも掲載されています。）

頁	行	
33	注①	① <u>カバネ</u> としては、地名を氏の名とした近畿の
34	地図	<u>南加羅</u> → <u>金官</u>
75	注④	南島でとれる夜光貝や <u>芋貝</u> が用いられた。 → 南島でとれる夜光貝などが用いられた。
150	史料	<u>家法・分国法</u> → <u>分国法</u>
179	注④	志筑忠雄は、これを「 <u>鎖国論</u> 」と題した。 → 志筑忠雄は、この閉ざされた状態を「 <u>鎖国</u> 」と訳した。
225	写真キャプション	『 <u>解体新書</u> 』 原書は <u>ドイツ人クルムスの著した『解剖図譜』をオランダ語訳した『ターヘル=アナトミア』である。</u> → 『 <u>解体新書</u> 』 原書は <u>ドイツ(プロイセン)の医学者クルムスの著書で、1722年に出版された。</u> <u>そのオランダ語訳『ターヘル=アナトミア』(1734年)を翻訳したものである。</u>
236	9-11	<u>外交秩序の外側に、新たにロシア・イギリスのような武力をとまなう列強を外敵として想定した⑧。</u> → <u>外交秩序⑧の外側に、新たにロシア・イギリスのような武力をとまなう列強を外敵として想定した。</u>
242	9	<u>この間、長崎の外国人商人グラヴァーらから</u> → <u>また、長崎の外国人商人グラヴァーらから</u>
251	史料注①	①一八〇七(文化四)年、 <u>アメリカ人フルトンが実用化。</u>
263	3	神祇官を太政官の外におき、
265	8-9	士族は <u>おもな特権を奪われた。</u>
272	注①	他に留学生など <u>約60名</u> が加わっていた。
287	11	裁判には <u>過半数</u> の外国人判事を採用するという
301	写真	写真変更
320	注②	ドイツでは革命が <u>拡大</u> して、11月に <u>連合国側との休戦協定</u> が結ばれた。
334	16-19	代表的なのは、 <u>1907(明治40)年設立の箕面有馬電気軌道</u> …
335	1	…で、 <u>小林一三のアイデア</u> によって、 <u>乗客の増加をはかるため</u>
341	図版凡例	<u>国民革命派</u> <u>国民政府派</u>
401	注①	① <u>水俣病は有機水銀、イタイタイ病はカドミウムという工場廃液による有害物質が、四日市ぜんそくは</u>
408	13-14	<u>家庭内でもインターネットや携帯電話が普及し、</u> → <u>1990年代後半からはインターネットや携帯電話が普及し、</u>
411	4-6	2001年の <u>アフガン戦争</u> 、 → 2001年の <u>アフガニスタン紛争</u> 、
412	25	日本 <u>債権</u> 信用銀行と → 日本 <u>債券</u> 信用銀行と